

目もくらむ超絶技巧、
息をのむ美しさ!!

ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールをはじめ、
数々のコンクールで優勝!
2019年第7回仙台国際音楽コンクール審査員に抜擢

オールショパン プログラム

2つのノクターン

第7番 嬰ハ短調 op.27-1
Nocturne No.7 in c-sharp minor op.27-1
第8番 変ニ長調 op.27-2
Nocturne No.8 in D-flat major op.27-2

ピアノソナタ

第2番 変ロ短調 op.35
Piano sonata No.2 in b-flat minor op.35

エチュード op.25

Études op.25

1. 変イ長調 A-flat major 「エオリアン・ハーブ」
2. ヘ短調 f minor
3. ヘ長調 F major
4. イ短調 a minor
5. ホ短調 e minor
6. 嬰ト短調 g-sharp minor
7. 嬰ハ短調 c-sharp minor
8. 変ニ長調 D-flat major
9. 変ト長調 G-flat major 「蝶々」
10. ロ短調 b minor
11. イ短調 a minor 「木枯らし」
12. ハ短調 c minor 「大洋」

ヴァデイム

Vadym Kholodenko Piano Recital

ホロデenko ピアノ・リサイタル

2018年6月30日 [土] 開演 19:00 (開場 18:30) 全席指定 4,000円(税込)

ザ・シンフォニーホール

※未就学児のご入場は御遠慮いただいております。
※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ご予約・お問い合わせ

ザ・シンフォニー チケットセンター
<http://www.symphonycenter.jp>

06-6453-2333

(10:00~18:00 火曜定休)

- チケットびあ 0570-02-9999(PCODE 105-666)
- イープラス <http://eplus.jp>
- ローソンチケット 0570-000-407(LCODE 54264)

主催: 株式会社日本アーティスト/ザ・シンフォニーホール
後援: 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)
協力: ファツィオリジャパン株式会社

FAZIOLI

使用ピアノ: ファツィオリ

現世代のスーパースター —— ヴァディム・ホロデンコ

1986年ウクライナ、キエフ生まれ。M.ルイセンコ記念キエフ音楽中等学校でナタリア・グライドネワとボリス・フォードロフに、2005年よりモスクワ音楽院で名教授ヴェラ・ゴルノスタエヴァに師事。18歳にして(2004年) マリア・カラス国際音楽コンクールでグランプリを受賞。2010年第4回仙台国際音楽コンクール優勝、2011年シューベルト国際ピアノコンクールでの優勝に続き、2013年にはヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで最優秀室内楽賞と最優秀新作賞もさらい、圧倒的な優勝を果たす。その「秀でた音楽性、完璧な技術と洗練された深い音の陰影、輝かしく想像豊かな解釈」で「新星現る」と世界的に大きな注目を浴びた。第7回(2019年開催) 仙台国際音楽コンクールに、同コンクール優勝者としては初めての審査員に抜擢された。

ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール優勝直後の2014年にフォート・ワース交響楽団にとっては初の「パートナー・アーティスト」の地位を与えられ、同交響楽団と3年の間プロコフィエフの全協奏曲の演奏とCD録音を行った。2013年にはマリンスキー・コンサートホールのレジデント・ピアニストとなり、ヴァレリー・ゲルギエフにより「今月のアーティスト」に選ばれた。

精力的にコンサート活動を行い、全米の各地で頻りにリサイタル、各都市オーケストラとの共演を行うとともに、ヨーロッパ各国、中国、日本、シンガポール、南米など世界各地でリサイタル、オーケストラのソリストとしてツアーを行い、「最も才能のある現世代のピアニストの一人」との評価を得ている。

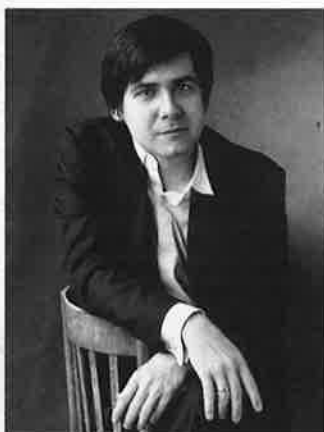
2016/17シーズンにはゲルギエフ指揮のマリンスキー劇場管弦楽団とフィルハーモニー・ド・パリのデビューを、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団とロンドンのデビューを果たした。その他、BBCスコティッシュ交響楽団、ルクセンブルク・フィルハーモニー管弦楽団、ノルウェー放送管弦楽団、プラハ交響楽団、スペイン放送交響楽団などヨーロッパの主要オーケストラと共演を重ねている。フライブルグ国際ピアノシリーズにて「アーティスト・イン・レジデンス」の地位を同年より得ている。室内楽にも力を入れ、バシユメットとは多くの共演を重ねている。

作曲にも余念がなく、クライバーンコンクールの決勝ラウンドではモスクワからの飛行機内で作曲したモーツァルトの協奏曲第21番のカデンツァを初演した。コンサートでも自身の編曲をアンコールで弾くことが多い。

これまで多くのCDを出している。2013年にはハルモニア・ムンディから「純金」と称されたリストの超絶技巧練習曲全曲を含むCDがリリースされた。2015年にリリースされたノルウェー放送管弦楽団と共演のグリーグ及びサン＝サーンスピアノ協奏曲のCDはグラモフォン誌のエディターズ・チョイスを受賞。「真の傑出作品」と称された。プロコフィエフの協奏曲シリーズ第1巻もグラモフォン誌より絶賛された。今後同シリーズの第2巻とオール・スクリーナーCDがリリースされる予定。

秀でた音楽性、完璧な技術と
洗練された深い音の陰影、
輝かしく想像豊かな解釈

クリーブブランド・プレイン・ディーラー紙



Vadym Kholodenko

公式サイト

<http://vadymkholodenko.com>

ホロデンコのCD



プロコフィエフ：
ピアノ協奏曲第2番 短調 op.16
ピアノ協奏曲第5番 長調 op.55

ヴァディム・ホロデンコ(ピアノ)
ミゲル・ハース＝ベドヤ(指揮)
フォートワース管弦楽団
録音：2014年10月、2015年3月

■ HMU 807631 (SACD ハイブリッド)
[直輸入盤・オープン価格]

第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクール・ライヴ
金賞：ヴァディム・ホロデンコ

ストラヴィンスキー：ペトルーシカからの三章
リスト：超絶技巧練習曲集(全12曲)

ヴァディム・ホロデンコ(ピアノ)
録音：2013年5月28日、6月3日(コンクールのライヴ)

■ HMU 907605 [直輸入盤・オープン価格]

グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 op.16
サン＝サーンス：ピアノ協奏曲第2番 短調 op.22

ヴァディム・ホロデンコ(ピアノ)
ノルウェー放送交響楽団
ミゲル・ハース＝ベドヤ(指揮)
録音：2014年8月9日

■ HMU 907629 [直輸入盤・オープン価格]

輸入・販売・お問い合わせ：キングインターナショナル TEL: 03-3945-2333 <http://www.kinginternational.co.jp/>

FAZIOLI

ファツィオリジャパン10周年

2018年4月27日～10月7日
創立10周年記念

FAZIOLI オンラインピアノコンクール開催

詳細は特設サイトにて → <https://fazioli.co.jp/competition/>

ファツィオリジャパン株式会社 〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10
Tel.03-6809-3534 info@fazioli.co.jp www.fazioli.co.jp

※ファツィオリのご試弾のお申し込み、その他お問い合わせ等、お気軽にご連絡下さい。

